

令和4年度 第11回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和5年3月15日（水）14:00～15:00 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	団体：いばらきエコの会，茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフにこにこ食堂，水戸市環境保全会議，水戸黄門愛好会，一般社団法人大学女性協会茨城支部，聴覚障がい者就労支援施設工房 ふくろう，茨城大学チームこみフェス 水戸市：白石，入野，浅川，矢部 …（事務局）
内 容 (要旨)	<p>(1)実績報告について 案のとおり，承認された。</p> <p>(2)収支決算書について 案のとおり，承認された。 質疑応答は次のとおりである。 ・次年度の予算額は確定しているのか。 →現在，水戸市議会定例会中であり，次年度の予算額については，未だ確定していないが，次年度以降，不用額が出ないように，より適切で，効果的な予算執行に努めてまいりたい。</p> <p>(3)「第11回こみっとフェスティバル2023」のふりかえりについて 主な意見は次のとおりである。</p> <p>○企画内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2日間両日において，市民活動相談・交流コーナー，物販・体験コーナー，活動発表コーナー（動画放映），展示コーナーの全てを実施したが，次年度は1日目は活動発表コーナー（リアルでのパフォーマンス），2日目は市民活動相談・交流コーナー，物販・体験コーナーのように，実施内容を分けても良いのではないか。 ・活動発表コーナーの放映動画に，字幕を挿入することで，より多くの方が内容を理解しやすい配慮がなされ，大変良かった。しかし，セレモニー開催中の挨拶等においては，口頭での発言のみのため，内容理解が厳しい方がいたように感じる。こみっとフェスティバルにおいては，聴覚障がいをもつ団体も出展することから，手話通訳者を頼むことも検討いただきたい。 ・活動発表コーナーの動画のクオリティーが高かったため，今後は二次活用も検討した上で，募集を呼びかけられたい。 <p>○レイアウトについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルに使用した装飾がとても良かった。 ・パネルを設置することで，会場内の見通しが悪くなることから，パネルなしでのレイアウトを検討する。 ・市民活動相談・交流コーナーにおいて，2層構造としたことにより，出展場所によって来場者数に差があったように感じた。また，大型スクリーンの前に設けた観覧席も利用が少なかった。

○その他について

- ・会場内への呼び込みへの工夫は毎年の課題だと感じる。また、出展団体においても、来場者の興味関心を引くような出展内容を検討する必要がある。チラシ・パンフレット等の設置だけではなく、例えば、視覚的に訴えかけるような立体的な展示物を使用した仕組みを取り入れることは効果的ではないか。
- ・こみっとフェスティバル当日だけではなく、1年を通して、PRの機会を創出されたい。

以上